教育のページ

みんなのこころを一つに

10/20 村内小中学校音楽祭

村教育研究会（会長・武山弘臼石小校長）が主催する「村内小中学校音楽祭」が10月20日飯舘中学校体育館で行われ、児童や生徒たちが合唱や合奏を発表しました。

今回の音楽祭に参加したのは、草野小と飯樋小の4年生、臼石小の3・4年生、さらに草野小金管クラブと飯樋小合唱部、そして飯舘中吹奏楽部の6つの団体です。

児童生徒らは、この日のために練習してきた曲目を、表現力豊かに発表していました。会場には多くの保護者らが訪れ、合唱や演奏が終わるたびに大きな拍手を送っていました。

◀▲開催された音楽祭のようす

子育て相談室 － お気軽にご相談ください －

母親の愛 その1

私達は誰でも母親の愛に包まれて育ちます。人生の折々に、うれしさを感じたり、またつらい思いをしたとき、私たちは母親を思い浮かべ、また話しかけたりもします。「瞼（まぶた）の母」という言葉がある通り、母親はいつも私たちの瞼の中に存在しています。その根拠は母親の愛であると思います。

母親の愛とは、改めて申し述べるまでもないことですが、養い、世話をし、保護する子どもを育てる行動の中に示される母親の「子どもを可愛いと感じ、慈しむ心」です。母親に可愛がられ、慈しみの心で育てられた子どもは、満足し、安定し、自分も他人も大切にする寛大な心を持つ人間に育つのは間違いないようです。

私たちの人格（人柄、性格ともいう）は、乳幼児期に培われた人格形成プログラムによって、かたちづくられます。言い換えれば、子どものときの愛情の注がれ方によって、その後の心の発達が定められてしまうということです。

飯舘の子どもたちが母親に可愛がられ、慈しみの心で育てられていることを信じます。

飯舘中学校スクールカウンセラー
海野和夫

○教育相談は飯舘中学校（☎42－0008）へ電話でお申込みください。

9/30 村民の日にキャンドルコンサートを開催

村公民館を会場にキャンドルコンサートが開かれ約60人が参加しました。

このコンサートは、「今夜は家族の絆を深めよう事業」の中の「までいナイト事業」として開催され、今年で3回目となりました。

会場は、村内小中高のジュニアリーダーが作った廃油利用のキャンドルやフラワーアレンジメント講習会と行灯（あんどん）づくり講習会の参加者の作品で温かみのある雰囲気が作り出されていました。

コンサートは、ジュニアリーダーによる影絵「ブレーメンの音楽隊」でスタートし、職員による「までいファッションショー」、川俣町のフォルクローレグループによる演奏などが行われました。

参加者たちは、キャンドルの明かりに照らされながらショーや音楽を楽しみました。

▲影絵「ブレーメンの音楽隊」

▲ジュニアリーダー作成キャンドル

▲までいファッションショー

▲ラバスの演奏

10/16～10/24 村内小学校で学習発表会

10月に入り村内の各小学校で学習発表会が行われました。

発表会は10月16日が草野小学校、10月17日が飯樋小学校、10月24日が臼石小学校でそれぞれ開催され、児童たちが歌や劇など練習の成果を発表しました。

このうち草野小学校の6年生が「おかあさんの木」、飯樋小学校の6年生が「うしろの正面だあれ」とそれぞれ命の大切さを題材にした劇を発表しました。

劇は、小学校の社会で学習した内容に加え、6月に村が実施した「沖縄でのまでいな旅」の経験も活かされたものになりました。

▲「うしろの正面だあれ」（飯樋小学校6年生）

▲「てぶくろ」（臼石小学校1年生）

▲「おかあさんの木」（草野小学校6年生）